

景観からの地域づくり(景観点検)事業

(「歩いて楽しいまちづくり～水沢編～」事業報告書概要板)

平成30年2月 特定非営利活動法人イーティーシー

○まちづくりINPOの活動から気づいたこと

- ・郷土愛がまちづくりの原点
- ・しかし多くの人は郷土愛が弱い

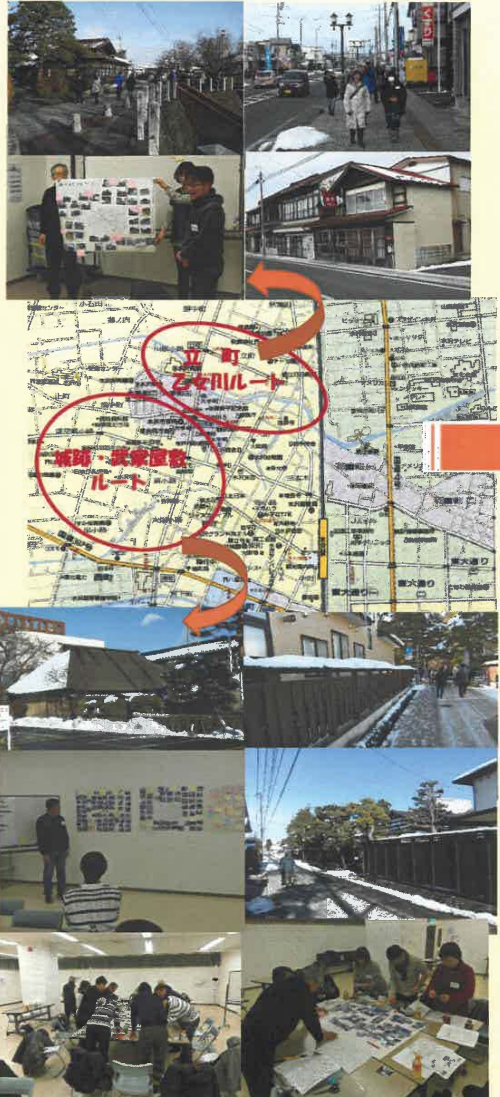
これは地域を知らないことが原因。観光では無く市民のため地域を確認するための散策マップを作る必要性を感じていた。6年前に「歩いて楽しいまちづくり～江刺編～」で散策マップを作成



本事業の目的

奥州市水沢区の市街地を対象に景観点検を行って、「まちを歩く楽しさ」探しを行った。この結果を水沢の「散策マップ」づくりに活かしていくことが目的である。

立町・乙女川ルート景観点検WS
平成29年12月16日(土)13:00～17:00市民活動支援センター



城跡・武家屋敷ルート景観点検WS
平成30年1月13日(土)13:00～17:00市民プラザ・マッセ

楽しさ1: 町並み	楽しさ2: 古い建物
楽しさ3: 門や塀の違い	楽しさ4: 緑の多さ
楽しさ5: 水路	楽しさ6: 舗装材・地場産品の活用
楽しさ7: 公園・ポケットパーク	楽しさ8: 暮らし方

2回の景観点検ワークショップを通して左記のようなまち歩き楽しさが浮かび上がってきた。この要素を今後散策マップ作りに反映させていくわけだが、どのように表現していくかが大きな課題となってくる。

散策マップづくりの方針

- ①ベース
 - ・現在の地形図に藩政時代のまち割り図面を重ねる
 - ・公園、水路、遊歩道、主要施設
 - ・駐車場、トイレ、コンビニを表現
- ②まちを楽しむ要素
 - ・町内の楽しむ要素を表現
 - ・武家屋敷の分布
 - ・その他必要と思われること
- ③暮らしの変遷
 - ・まち割りの特性
 - ・建物の特徴や庭の特徴などを表現